

今帰仁の人口

昭和52年10月31日現在
男 5,225人
女 5,417人
計 10,642人
世帯数 2,701

広報 なきじん



第29号

編集発行 今帰仁村役場
今帰仁 室
E.L. 098056-2101
印刷 沖商印刷所
名護市名護358番地

御霊よ安らかに!

33回目の慰霊祭

村主催による「慰霊祭」が十一月七日、仲原馬場前... 戦死者の霊を安らげるため... 昭和五十二年は戦終から三十三年目。



午後一時、地下にわむる戦死者の霊を安らげるため... 昭和五十二年は戦終から三十三年目。

特別弔慰金について
戦死者遺族に対する「特別弔慰金(二十万円国債)」を支給するこの法律は、昭和五十年四月一日から請求...

村派遣選手大活躍
大阪市西成沖繩県人会(会として行なわれましたが)久しぶりの相撲大会とあつた...

人権を守る人々に
十二月十日午前十一時より午後四時まで、村役場におき、村役場が設けた...

かくしやくたる姿を披露

第四回老人婦人スポーツ大会

「秋ばれ」の好天に恵まれた十一月三日、午後九時三十分から、村老人クラブ連合会(与那嶺福次郎会長)村婦人会(上間和子会長)主催による「村老人婦人スポーツ大会」が村営グラウンドにおいて盛大に行なわれました。この大会は、各種のスポーツ競技や踊りなどのレクリエーションを通じ...

援をたくらうと集まった大観衆の前でかくしやくたる姿を披露し、入場行進に入りました。競技が始まるに気持がほせいと足が前に進まなかつたり、風船がながかくなれなかつたり、あげくの果ては転倒するなどの見ている側では爆笑をさそぶシーンもみられました。...

村内における、老人、婦人、パワリーは、いろいろの行事、活動に目をみはるものがありますが、この老人婦人スポーツ大会、「益村」の年中行事として定着したようです。



つた」とは主催者側の声。疲れたとはいながら、家族の前で一生懸命競技し、スポーツの秋を満喫していました。

西成県人会では、例年体から中から人格観見が高く、広くご利用下さい。

へと、電気スタンド三十個の寄贈が村教育委員会にありました。

交遊三悪
昭和五十二年年末年始の交通安全県民運動が十二月十日から昭和五十二年一月九日までの三十一日間展開されます。

せり市統計表 昭和52年11月16日

Table with 4 columns: 種数, 総体重, 総金額, 総頭数. Rows include 成立牛, 不成立, 合計.

ご厚意ありがとうございました
北部製糖株式会社より、茶道具一式の寄贈が中央公民館にありました。

例年、年末年始になると酒酔い運転が多くなつたり児童生徒も休みに入らぬため運動はこのような現象から起る交通事故を未然に防ぐために実施されるものであります。

今帰仁村告示第10号

昭和52年12月3日

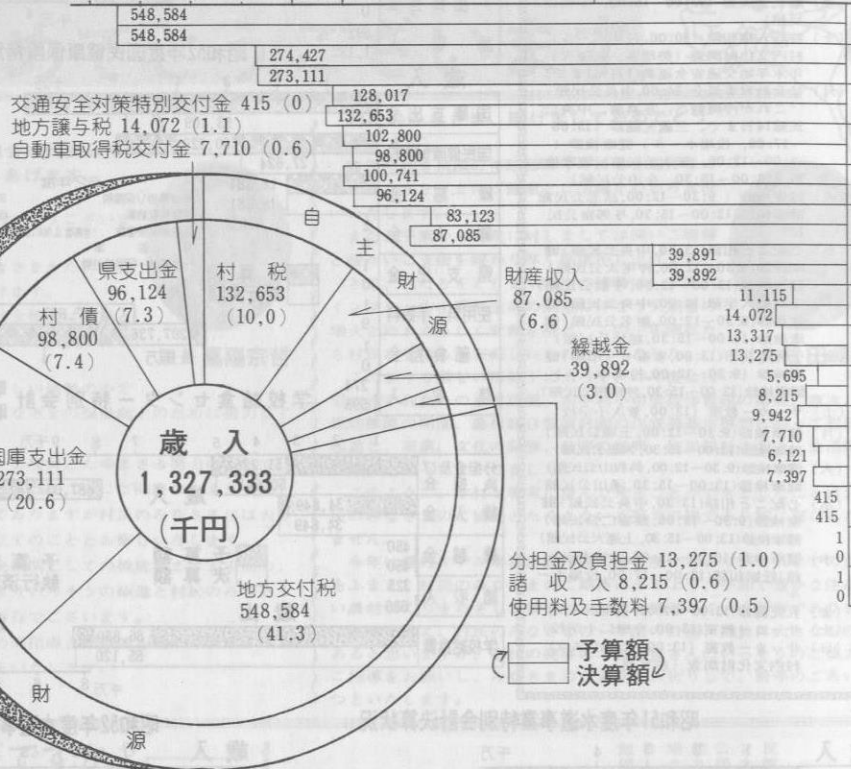
今帰仁村 財政状況

今帰仁村財政事情書の作成及び公表に関する条例に基づき、昭和52年度の財政事情書を次のとおり公表する

今帰仁村長

松田幸福

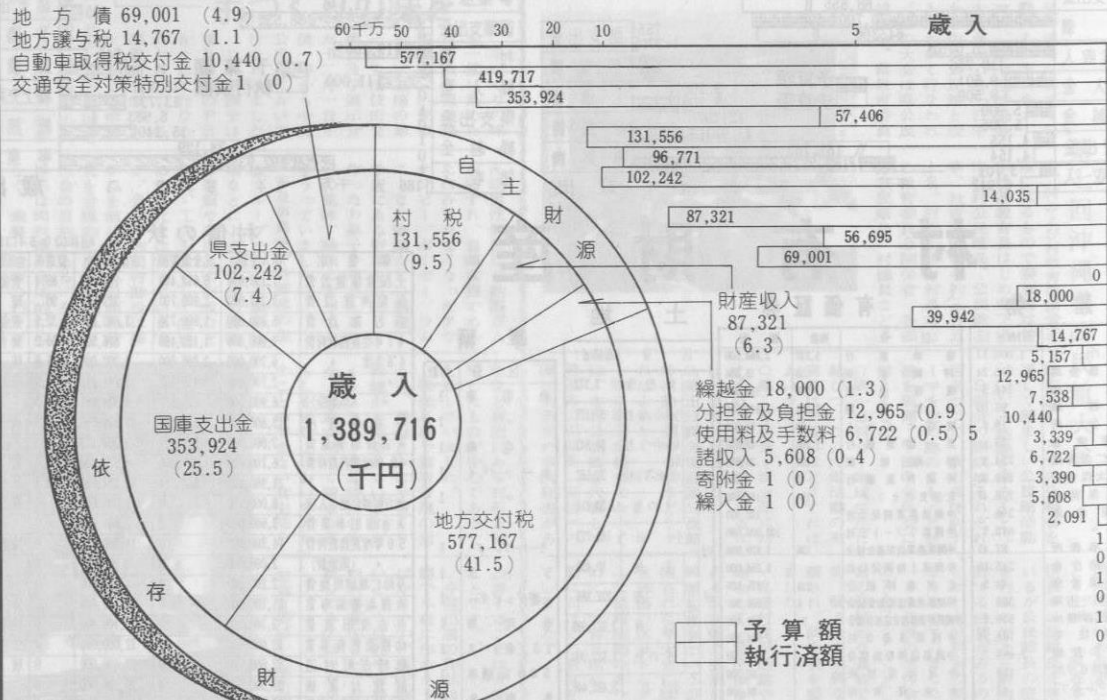
60 50 40 30 20 10 5 歳入



予算額 決算額

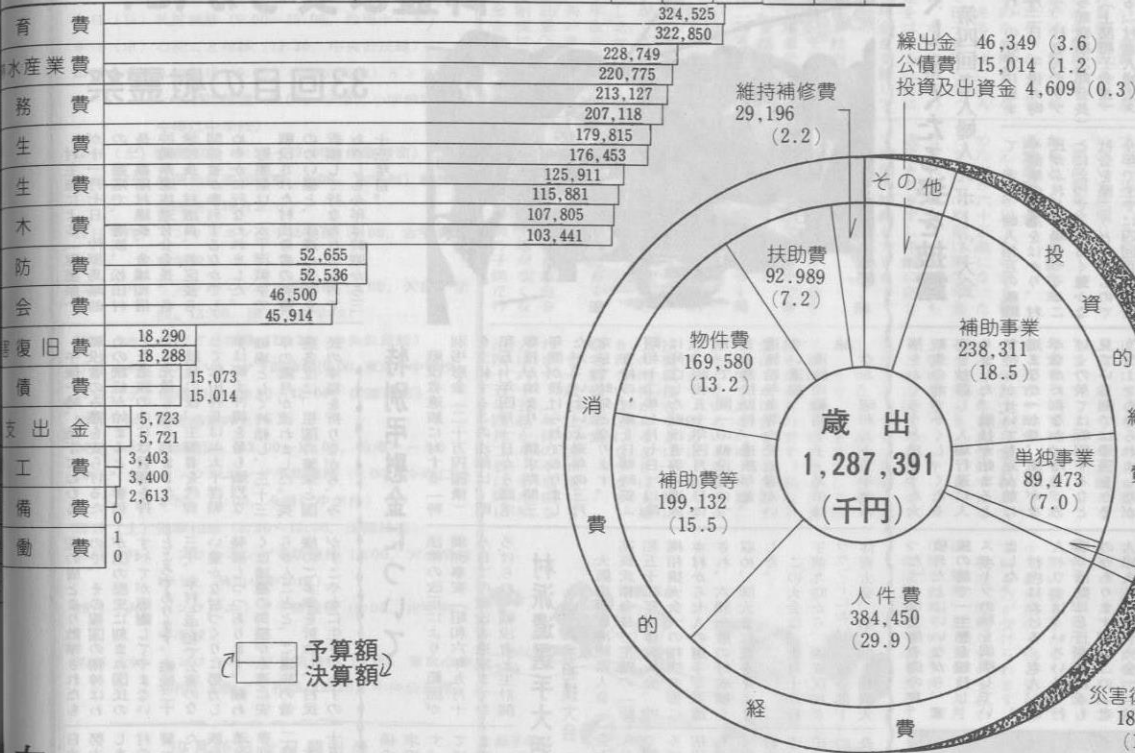
9月在

60 50 40 30 20 10 5 歳入



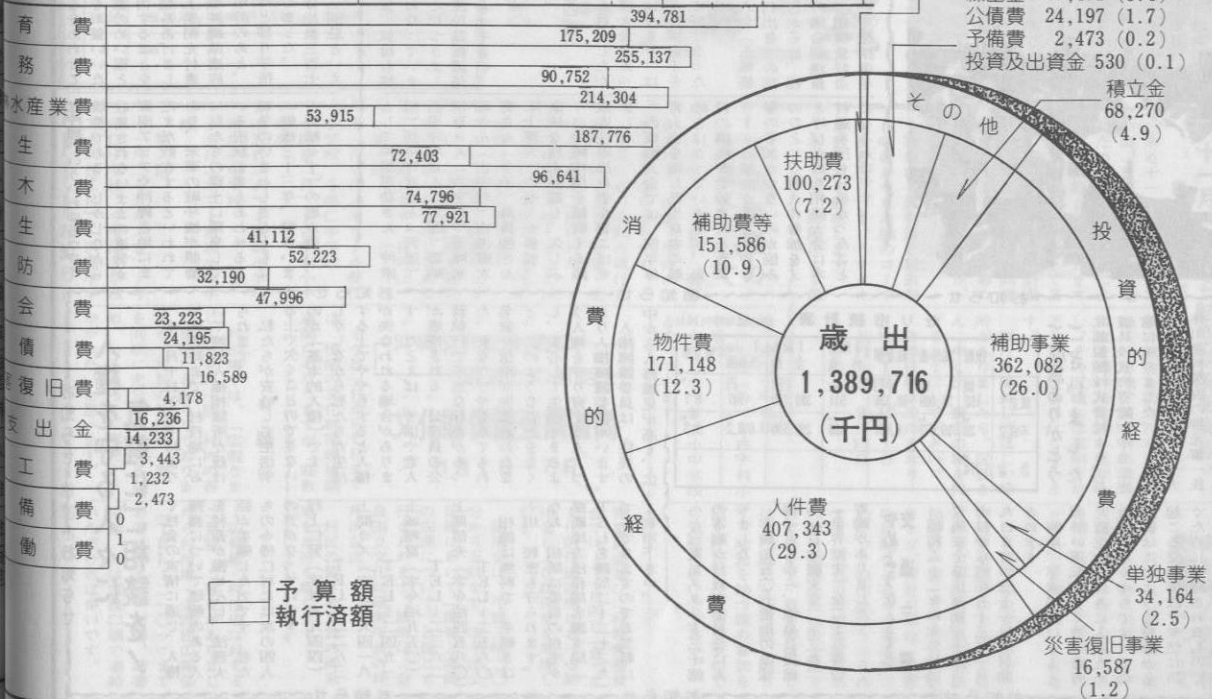
予算額 執行済額

5 10 20 30 40 50 歳出



予算額 決算額

5 10 20 30 40 50 60 歳出



予算額 執行済額

